

風

かぜ

カゼ

2005.9-17 No.85

◇浄土真宗の現世利益 (ゲンゼリヤク)

浄土真宗では現世利益を説かないと理解されている人が多いと思いますが、間違いです。最高の現世利益を説いているのが浄土真宗なのです。一般的な現世利益は目に見えるものの期待、物質的なものです。その面からみれば浄土真宗の現世利益は無縁かも知れません。精神的なものだからです。

親鸞聖人のお書きいただいたご和讃に「現世利益和讃」があります。その中の一首に『南無阿弥陀仏をとなうれば/この世の利益きはもなし』とお示しいただきました。南無阿弥陀仏の生活をすれば、限りなく真のご利益を蒙れるとのご教示です。物質的な、目に見えるような利益を求めるのではなく、悲しみ苦しみの中からも、それを転じて立ち上がる力をいただけるのです。聴聞を重ねたいことです。

◇歎異抄を「読み」「聞く」集い

お彼岸の中日(9/23金)午後1時より当山本堂において、歎異抄の6章「弟子一人ももたず候」を、歎異抄から読み解き聞く集いを企画しました・都合をつけご参加ください。

◇今月の安楽寺伝道掲示板

体温をもった言葉は
必ず 相手を包み
相手に響いていく

〒105-0014

東京都 港区芝1-12-18 安楽寺

03-3451-1509